



# あったか岡保っ子

思いやりのある子 たくましい子 よく考える子



New 岡保小HPに簡単アクセス

令和7年12月号



今年も残りわずかとなり、いよいよ冬休みを迎えます。冬休みは、この1年を振り返り、新しい年の目標を考える大切な時間です。「できたこと」や「がんばったこと」を見つけ、次の力につなげてほしいと思います。

また、家庭で過ごす時間が増える冬休みは、お手伝いに取り組むよい機会です。お家の方と子ども達が、お互いに「ありがとう」を伝え合える温かい時間が増えることを願っています。

どうぞ、よい新年をお迎えください。

## 11/25 民謡体験



外部講師の先生をお招きし、5・6年生を対象に民謡教室を実施しました。講師の先生から民謡を披露していただいたほか、実際に民謡で使われる楽器にふれ、一緒に演奏する体験も行いました。普段接する機会の少ない民謡ですが、歌ったり演奏したりする中で子ども達も生き生きと取り組み、伝統文化を身近に感じる貴重な時間となりました。

## 11/28 支援米発送式



子ども達が、春の田植えから秋の稲刈りまで行って育てたお米を、支援米としてマリ共和国へ送る「発送式」を行いました。式では、児童代表による感想文朗読や目録の贈呈が行われ、最後に収穫したお米90kgを発送しました。自分たちで育てたお米が海外の子ども達の力になるという貴重な経験となりました。また、この取り組みの様子は、次の日の福井新聞にも掲載されました。

## 12/3・4 SASA(5年生)



5年生は、福井県学力調査(SASA2025)に取り組みました。2日間で、国語、算数、理科、社会の4教科に挑戦しました。記述式の問題や順序立てて考える問題に苦戦しながらも、最後までがんばっていました。

## 12/9 大東中校区交流会



大東中学校区の特別支援学級交流学習会に参加しました。岡保小のみんなは、ミサングのプレゼントと笛やベルを使った「きよしこの夜」の演奏で、交流会を盛り上げていました。

## 12/10 秋のおもちゃランド(1年生)



1年生が岡保こども園のみなさんを招いて、「秋のおもちゃランド」を開きました。これまで、秋の素材を生かし、どうすれば楽しんでもらえるか考えながら、おもちゃづくりに取り組んでいました。当日は、こども園のお友達が楽しめるよう、遊び方を優しく説明したり、困っている子をそっと手伝ったりと、すっかり“お兄さん・お姉さん”の表情でした。園児のみなさんの笑顔に、1年生もうれしそうでした。

## 12/13 器械運動校内発表会(3年～6年)



3年生から6年生までが集まり、器械運動の校内発表会を行いました。本番を迎えるまで、子ども達はそれぞれ自分の課題となる技を繰り返し取り組み、練習を重ねてきました。発表会当日は、会場の雰囲気や多くの保護者の方の視線に、いつも以上に緊張した表情を見せる子どももいましたが、自分の順番が来ると気持ちを切り替え、真剣な表情で演技に臨んでいました。思うようにいかない場面もありましたが、技が決まった瞬間には、ほっとした表情や達成感に満ちた笑顔が見られました。最後まであきらめずに挑戦する姿から、子ども達の成長を感じられる発表会となりました。

## 12/13 昔あそび会(1・2年生)



1・2年生は、お家の人と一緒に「昔あそび会」を行いました。お手玉やあやとり、コマ回しなど、昔ながらの遊びに親子で挑戦し、会場には笑顔と笑い声があふれていました。お家の人に教えてもらいながら遊んだり、一緒にできた喜びを分かち合ったりする姿が多く見られ、温かなふれあいの時間となりました。

## 12/13 PTA講演会

スクールカウンセラーの先生に「こころの成長に大切なこと」をテーマにご講演いただきました。こどもの成長に応じた家庭での関わり方や、日頃の悩みへの向き合い方について、具体的でわかりやすいお話を聞くことができました。参加された保護者の皆様から、「参考になった」「家庭でも生かしていきたい」といった声が聞かれ、有意義な講演会となりました。



## 12/18 学校保健委員会



保健委員会主催で、学校保健委員会を行いました。今回は、「ピアサポート」をテーマに、説明を聞いたり、実際に活動を体験したりしました。活動を通して、友達の気持ちに気づき、お互い助け合うことの大切さを学びました。お互いに助け合い、安心して過ごせる学校づくりにつなげていきたいと思いました。